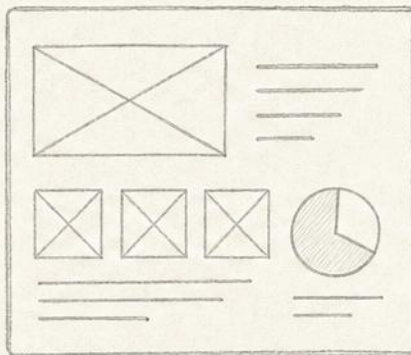


“描く”スライド、 はじめました。

slide-Image2.0 — GPT Image 2.0で作る、
編集不要の完成ビジュアル

- スライドは「組む」から「描く」へ
- 粗いトーンを渡すだけで一括生成
- このスライド自体が slide-Image2.0 製

このスライドも
slide-Image2.0製

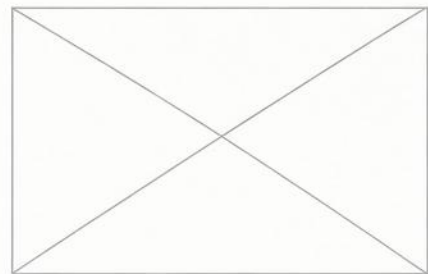


テンプレは整う。でも、地味。

— これまでのスライド制作で、起きていたこと —

これまで

01. タイトルが入ります



- _____
- _____
- _____



- _____
- _____



- PPTテンプレは構造は整うが、装飾が乏しく納品物っぽくない
- 見栄えを上げるには、人が時間をかけて作り込むしかない
- 結局、スピードと完成度のどちらかを諦めていた

スライド生成には**3つ**の道具がある

目的で選ぶ。Image 2.0は「完成ビジュアル」担当。



slide-PPT

- slide-PPT：編集できる。
文言・数値の管理に強い



slide-HTML

- slide-HTML：Webで動く。
微修正・共有に強い



slide-Image2.0

- slide-Image2.0：そのまま出せる。
見た目の完成度が最強



同じ指示。同じ素材。仕上がりはこの差。

NeoSOMAスタートダッシュ設計の表紙 — 同一ブリーフから生成

slide-PPT (原型)

— START DASH

継続率を上げる スタートダッシュ設計

NeoSOMA 新規会員オンボーディング

入会直後の目的設定が、2ヶ月目以降の継続理由を作る。

- 最初の体験で価値の見取り図を渡す
- 見る順番を示し、迷いを減らす
- 5つの柱を自分ごと化する

NeoSOMA / Start Dash Comparison slide-PPT 01

	START
01	目的
02	興味
03	関係

構造は整う。でも装飾が乏しく、平坦で“納品物っぽさ”が出ない。

slide-Image2.0 (実用版)

完成度 No.1

継続率を上げる スタートダッシュ設計

NeoSOMA 新規会員オンボーディング

- 最初の体験で価値の見取り図を渡す
- 見る順番を示し、迷いを減らす
- 5つの柱を自分ごと化する

START

目的 興味 関係

NeoSOMA / Start Dash Comparison 01

アイコン・旅路パス・紙質感まで描き込み。そのまま出せる完成度

中身も、ここまで変わる。

「5つの柱をネットワーク化する」 — 同じ図解指示で比較

slide-PPT (原型)

— NETWORK VALUE

5つの柱をネットワーク化する

興味の外側にも、見る理由を作る

興味の入口を広げるほど、NeoSOMA全体の価値が見える。



- 興味がない分野にも価値を発見してもらう
- 講師目的の人には近い講師を紹介する
- 歴史・健康・美容・超人化をつないで見せる

NeoSOMA / Start Dash Comparison slide-PPT 05

VS

slide-Image2.0 (実用版)

完成度 No.1

5つの柱をネットワーク化する

興味の外側にも、見る理由を作る

- 興味がない分野にも価値を発見してもらう
- 講師目的の人には近い講師を紹介する
- 歴史・健康・美容・超人化をつないで見せる



NeoSOMA | Start Dash Comparison 05

四角と直線。図は読めるが、無機質で印象に残りにくい。

ノード・中心アイコン・手描き感。意味が直感のまま届く。

どこで効くか

Image2.0が勝つのは「編集不要で完成度が命」の領域

向く

- ✓ SNSカルーセル
- ✓ セミナー画像
- ✓ ピッチ表紙・編集不要の完成ビジュアル



不向き

- ❗ 数値や文言の厳密性が要る提案資料
- ❗ 何度も直す資料



迷ったら：見せて終わりはImage2.0、直し続けるならPPT/HTML

見せて終わりは、 もう「描く」でいい。

社内での呼び出し方

- 1 Claudeに「/slide-Image2.0」と言えば起動
- 2 粗いトーンだけ渡せば、具体辞書に翻訳して一括生成
- 3 成果物は 2_projects/[案件]/slides/ に保存

そのまま納品

> /slide-Image2.0



粗いトーン



具体辞書に翻訳



一括生成して保存